

令和2年4月3日

保護者 各位

鹿島学園高等学校
校長 石塚 孝男

新型コロナウイルス感染拡大防止の下での授業の実施について（お知らせ）

陽春のみぎり、保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。また、日頃より本校の教育活動につきまして、ご理解とご協力をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染予防と拡大防止のため、令和2年度の授業については、新型コロナウイルスが収束するまでの間、下記に留意し実施いたします。

本校では、引き続き新型コロナウイルスの推移や状況を注視し、常に最新の情報を収集することに努めてまいります。

保護者の皆さまにおかれましては、ご理解とご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

（1）授業の実施方法

電子黒板や電子教科書を活用し、直感的・視覚的に展開する授業を増やすことで、生徒の興味関心を集めるとともに、授業内における飛沫感染を防ぐ。

（2）授業における注意事項

- 計画的に換気を行うことで、教室内の風通しを良くする。
- 教室内では、席の間隔をできる限り空け、人と人との距離を保つことを徹底する。
- 保健体育では集団で取り組む実技を、音楽の授業では発声を伴う内容を、情報の授業では共有のキーボードの使用することを避ける。
- 授業中は、生徒全員にマスク着用を促し、飛沫感染を防ぐことに努める。
- 筆記用具や情報機器の共有を避けるように指導する。
- 授業終了後は、学内に留まらず下校をさせ、自宅での学習を促す。

(3) 新型コロナウイルスに感染した（おそれのある）場合

- 発熱や咳等、体調の優れない場合には、学校へ登校せずに自宅で療養してください。その際は、必ずクラス担任への連絡をお願いします。また、登校した後に症状が出た場合は、養護教諭の指示のもと、自宅での療養をお願いすることがあります。その際は、保護者の方にご自宅までの送迎をお願いすることとなります。

- 保健所または行政機関等の指示を受け、濃厚接触者となった場合も自宅待機といたします。その際、必ずクラス担任への連絡をお願いします。この場合、出席停止扱いとします。また、出席停止期間の基準として、感染者と最後に濃厚接触をした日から起算して2週間とします。